

9 ワクチン 2021/01/21

・世界で 11 種が開発中、そのうち米・英の 3 種、中口のもの在使用中

| 主な開発企業・機関 | 開発番号 | ワクチンのタイプ | 開発段階 |
|---|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 英 AstraZeneca 社 英 Oxford 大学 | AZD1222/ChAdOx1 nCoV-19 | ウイルスベクターワクチン (チンパンジーアデノウイルス) | 第3相(ブラジル、南アフリカ、米国) 第2/3相(英国) |
| 米 Moderna 社 | mRNA-1273 | mRNA ワクチン | 第3相(米国) |
| 米 Pfizer 社、米 BioNTech 社 (中国は中国 Fosun Pharmaceutical 社) | BNT162b2 | mRNA ワクチン(自己増殖性) | 第3相(米国) |
| 米 Johnson & Johnson 社 米 Janssen Vaccines & Prevention 社 | Ad26.COV2.S | ウイルスベクターワクチン (アデノウイルス[26型]) | 第3相(米国、中南米、南アフリカ、 フィリピン) |
| 中国 CanSino Biological 社 | Ad5-nCoV | ウイルスベクターワクチン (アデノウイルス[5型]) | 第3相(サウジアラビア) |
| 中国 Sinovac 社 | SARS-CoV-2 vaccine | 不活化ワクチン | 第3相(ブラジル、インドネシア) |
| 中国 Sinopharm 社 中国 Wuhan Institute of Biological Products | — | 不活化ワクチン | 第3相(アラブ首長国連邦) |
| 中国 Sinopharm 社 中国 Beijing Institute of Biological Products | BBIBP-CoV | 不活化ワクチン | 第3相(アラブ首長国連邦) |
| ロシア Gamaleya Research Institute | [Sputnik V] (Gam-COVID-Vac) | ウイルスベクターワクチン (アデノウイルス[5型/26型]) | 第3相(ロシア) |

第3相臨床試験入りしている主な COVID-19 ワクチン(2020年9月1日時点)

・ノルウェーにおいてファイザー社のワクチン第1回目接種をうけた高齢者(総数不明)のうち 33 名が死亡したと報告された。ワクチン接種との因果関係は不明とされている。調査をされた 13 名は重篤な疾患があったと報告されている。詳細は別掲 9 参照。高齢者で重篤な疾患を有する人、全身状態が悪い人(末期がんなど)等は接種について慎重な検討が必要。一方効果については有効性が高いという報告、長期の効果が望めるという報告が続いている。(01/21 追加)

・現在、アメリカ、イギリス、EUなどでワクチン投与中。米[ファイザー](#)、米モデルナ、英[アストラゼネカ](#)(AZ)社製が使用されている。

ロシア、中国も自国内で国産ワクチンを接種。

・日本は英 AstraZeneca 社から 1 億 2000 万回分、米 Pfizer 社から 1 億 2000 万回分、米 Moderna 社から 4000 万回分の供給を受けることで合意している
国内接種は 2 月末よりファイザー社製のワクチン接種を始める予定
国産ワクチンの研究も進んでいるがまだ一般使用の予定はたっていない(別掲 7)
接種には優先順位をつける

医療関係者、65 歳以上高齢者とリスクを有する人、一般の順に摂取される予定
接種費用は無料

副作用発生時は公費で救済処置が行うと発表されている

- ・効果については抗体産生はほぼ 95%という発表もあるが多数例接種の結果は出ていない。
感染後抗体産生確認例では再感染率は低下しており、ワクチンにも同様の効果が期待されている
- ・中和抗体発現の期待は大きく、一部証明されているが効果持続期間については再感染の可能性はあるものの、3ヶ月から半永久的と効果に期待されているが、製品による差違もある
- ・副作用については一般接種開始後にも、劇症型の反応例が報告されている。他の感染症におけるワクチンよりは高い率ではないかとされているが確認されている範囲では死亡例はない。またほとんどの例は食品、薬品などに対してアレルギーを示している例が多い。アレルギーを有する人の接種は検討が必要かもしれない。
詳細は別掲 8 を参照。